

安全上のご注意

警告

- 煙が出ていたり、変な臭いがするときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 落したり、キャビネットを破損した場合はすぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- コード類・プラグ類が傷んだり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ご使用になるとき

- 修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品を分解・改造をした形跡があると、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
- 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 水に濡らしたりしないでください。火災・感電の原因となります。水辺での使用はしないでください。
- 強い振動を受けてしまう様なご使用方法はしないでください。火災・感電の原因となります。
- 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置をするとき

- 風呂・シャワー室など湿気の多い場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 上に物を置かないでください。金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因になります。
- 本機は、振動の無い安定した場所に固定して設置して下さい。振動を与えると、故障の原因になります。
- 加湿器やストーブなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因になることがあります。
- 本製品を作動させながら移動・持ち運びをしないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。

注意

- 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。
- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になることがあります。
- 移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となることがあります。

A C アダプターについて

- A C アダプターの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
- A C アダプターを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。
- A C アダプターの電源コードは、傷つけたり、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。
- A C アダプターの電源コードは、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟んだりしないでください。
- A C アダプターの電源プラグの刃や、刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取ってください。火災・感電の原因となります。
- 通電中のA C アダプターにふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。
- 濡れた手でA C アダプターの電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。
- A C アダプターの電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- A C アダプターは、指定のものを使用してください。指定以外のA C アダプター・ケーブルを使用すると、火災・感電の原因となります。
- 長期間ご使用にならない場合は必ずA C アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。
- A C アダプターは本機以外の用途に使用しないでください。
- A C アダプターの電源はコンセントの奥まで確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

バッテリー(別売)について

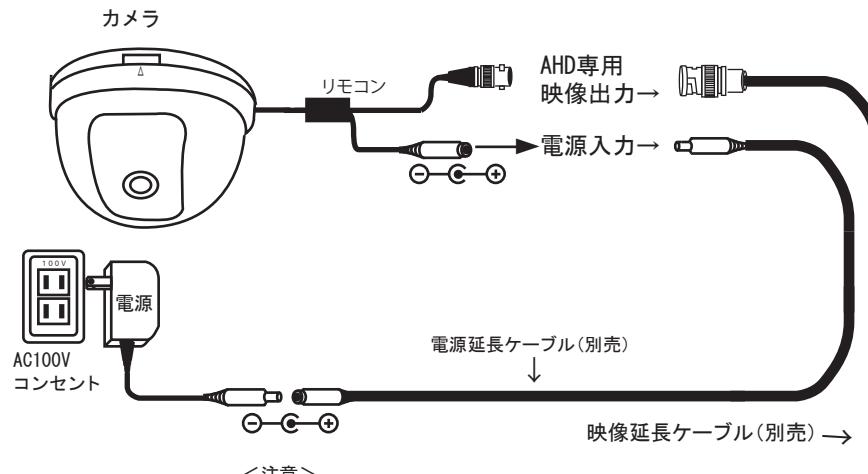
- 指定されたバッテリーパックを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックを加熱・分解・ショートしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックの近くに、金属や水気のあるものを置かない様にしてください。電極(+端子と-端子)に接触すると、ショートし、破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。
- バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

免責事項について

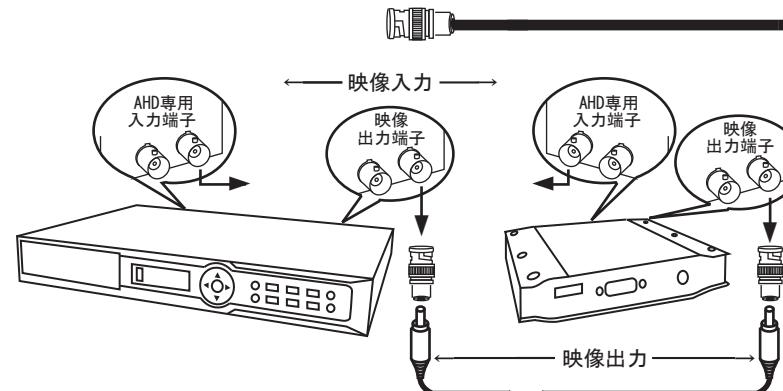
- 地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失、事業の中止など)に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

※ 本製品とは、当てはまらない項目もございます

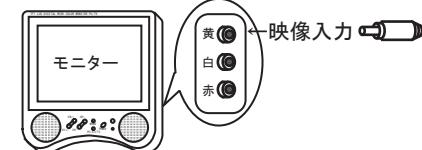
基本接続



<注意>
AHD対応 の【DVR】もしくは【コンバーター】の
どちらかに接続してください。



<注意>
この接続図は、一般的な例の1つです。
接続するカメラ・モニター・システムなどによっては大きく変化します。



4.WHITE BAL / 白平衡
HSBLC:強烈光源(被写体)が白飛びするのを防ぐ逆光補正です

ATW / AWB / MANUAL / OUTDOOR / INDOOR / AWC ← SET
方程式撮影モード

5.DAY & NIGHT / 明暗センサ
BLC:明暗差を均一化する逆光補正です

3.BACKLIGHT / 逆光補正
背景や光源(逆光)の状態の撮影合力で露出を自動化します

DEFOG:霧や露による視界障害を解消します

2.WDR:逆光状態で被写体の明暗部分を自然な明るさに調整します

BRIGHTNESS:映像の明るさを調整します

SENS-UP:感度を上げて暗闇や弱光でも明るく撮影します

AGC:明暗差を均一化します

SHUTTER:シャッター開閉速度を設定します

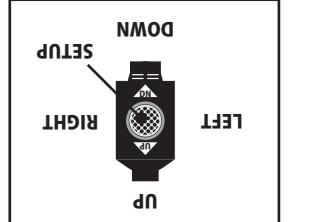
2.EXPOSURE / 曝光
撮影時の明るさを調整します

1.LENS / レンズ
本製品はMANUAL(手動)撮影です。※DC撮影は非対応です。

MAIN MENU
1.LENS
2.EXPOSURE
3.BACKLIGHT
4.WHITE BAL
5.DAY & NIGHT
6.NR
7.SPECIAL
8.ADJUST
9.EXIT
SAVE&END

SETUPメニュー操作方法
本製品の各設定項目は、画面で選択できます。

※7.オーバーレイ機能(DVR機能)使用時



SETUPメニュー操作方法
表示中の項目をタッチするごとに動作する項目の順序です。

●SETUP:押すとメニューが表示されます。

●DOWN:下移動ボタン

●LEFT:数値・設定変更左移動ボタン / 同期入力AHD-E-1切替

●RIGHT:数値・設定変更右移動ボタン / 同期入力AHD-E-1切替

●UP:上移動ボタン

●DOME:ドーム用

X-2-設定

X-2-設定

5.DAY & NIGHT / ナイト	明るさセンサー・日曜日切替スイッチ 固定撮影可能
COLR / AUTO / EXT / B/W	カラーモード・自動切り替える機能 固定撮影可能
3DNR:建物/夜景/人/車/風景等の被写体を自動的に検出してノイズを低減する機能	2DNR:固定した被写体(被写体の場所)のため撮影する機能
6.NR / ハイビジョン	映像をより鮮明にする機能
7.SPECIAL	効果撮影機能
8.ADJUST	露出補正
9.EXIT	退出
MAIN MENU	MAIN MENU